

神戈陵を渡る風

令和3年度 川辺高校 校長通信 第044号

令和4年2月25日(金)発行

三年生向けに発行できる校長通信「神戈陵を渡る風」はこれが最終号となり、週が明けて3月1日(火)には卒業式が挙行されます。3年前、まだまだ初々しい仕草で、本校に入学してきた皆さんの姿が目につかびます。1年次の高校生活では、KK合戦や文化祭、体育祭と色々なことを体験できました。しかし、その1年の終盤からは、世界規模の新型コロナウイルス感染症の感染防止対策で、今までの生活が大きく転換しました。皆さんにとっては、つらい体験となったことも多かったと思います。しかし、これらの体験や経験は自分の得た「点」だと思ってください。そして、これからも色々体験して得られる経験も新たな「点」と捉えてください。それは、自分の人生において、全く無縁に思っていた点が結びつき合い、運命が切り開かれるものだからです。そう信じて前向きに過ごして欲しい。私も、皆さんには明るい前途が展開されると信じて応援しています。

3年生の入学当初を振り返ってみました

3年生が刻んだ数々の「点」を考える
【入学式】



3年生も、この頃は初々しい新入生でした。
【一年次一日遠足】



フラワーパーク方面に行きました。

【KK戦】加世田高校とのスポーツ交換会



懐かしい先生方もいらっしゃいます。
【一年次文化祭】



この頃は、多くの方々が来校できました。

【中学生体験入学】



ニコル先生やカアラ先生もいます。

【1年次の体育祭】



校歌合戦も頑張りました。

【一年次ビブリオバトル】



【一年次芸術鑑賞会】



【かわなべ青の俳句・福永耕二賞受賞】



川辺高校生として初受賞。
記念のプレートを作って頂きました。
【かわなべ磨崖仏まつり】



【川辺二日市】



書道部や音楽部, 美術部, 生徒会をはじめ,
多くの辺高生が地域行事で活躍しました。